

科目コード	E1017a	科目名	英語 B (表現中心)				
履修区分	必修	開講期	2年後期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	西本 純子						
授業の概要	前期に引き続き、トピック別に、コミュニケーション力を高める練習をします。さらに、スキットを作成する際、各話し手の隠れたニュアンスを意識しながら会話文を完成させましょう。場合によっては、文法的には100%正しくても、真意が伝わらない、あるいは、誤解されてしまうこともあり得ることを学習しましょう。						
DPとの関連	平和を希求し、その教育に努め、幸せな人生を創造しようとする力を身につける						
	人間愛のもと、ケアすることの意義を教育・保育の専門性において学び、専門的な知識・技術との統合を図る力を身につける						
	修得した専門的な知識・技術を活用し、教育者・保育者として実践する力を身につける						
	教育・保育者として、子どもの育ちや学びに関わる問題について時代の変化を見通して研究し、新たな価値の創造を図る力を身につける						
	社会との連携を図り、人々の教育的・保育的ニーズや社会的ニーズに応えることができる力						
DP: ディプロマ・ポリシー (卒業認定・学位授与の方針) = 卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	ネイティブの自然な発音、イントネーションをお手本にしなが、発話の練習をしましょう。自己流の発音、イントネーションでは、リスニング力を伸ばす大きな妨げになりますので、恥ずかしがらずにまねて練習しましょう。また、読解の速読に挑戦しましょう。						
履修上の注意事項	語彙と基本表現を確認して、スキットが作れるように、各ユニットのトピックを確認しておきます。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】			事前・事後学修		
	1	Unit 8: Sports and Leisure 未来時制 (willとbe going to)			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	2	Unit 8: Sports and Leisure 未来時制 (willとbe going to)			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	3	Unit 9: Nature and the Environment 進行形 (現在進行形と過去進行形)			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	4	Unit 9: Nature and the Environment 進行形 (現在進行形と過去進行形)			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	5	Unit 10: Student Life 比較級と最上級			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	6	Unit 10: Student Life 比較級と最上級			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	7	Unit 11: City Scenes 現在完了形			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	8	Unit 11: City Scenes 現在完了形			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	9	Unit 12: Seasons 不定詞と動名詞			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	10	Unit 12: Seasons 不定詞と動名詞			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	11	Unit 13: Communication: Words and Actions 接続詞 (等位接続詞と従属接続詞)			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	12	Unit 13: Communication: Words and Actions 接続詞 (等位接続詞と従属接続詞)			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	13	Unit 14: Jobs and the Workplace 受動態			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	14	Unit 14: Jobs and the Workplace 受動態			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
15	Unit 15: Gift Giving and Goodbyes 関係詞			事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。			
成績評価方法	授業中の積極的な参加度10%、スキットの発表20%、期末試験70%で総合的に判断します。授業中の不要な携帯電話の使用は減点対象となります。						
教科書	書名・著者 (出版社)					ISBNコード	
	English Across Borders 異文化体験で楽しく学ぶ基本文法と4技能 Robert Hickling (金星堂)					ISBN 978-4-7647-4238-3	
参考書	総合英語Forest 石黒昭博 (桐原書店)					978-4-342-01045-3	
教員からのメッセージ	予習は必須です。授業中わからないことがあれば、積極的に質問をして理解するように務めてください。「わかりません」ではすまされない実社会での対応を身につけましょう。						
教員との連絡方法	教室で直接対応、あるいは、メールにて確認作業を行う。						
実務経験のある教員							